

福井県内の連携型中高一貫教育校の状況

(福井県中高一貫教育検証委員会報告書R3.8より抜粋)

資料5

	1 あわら地域 金津高、金津中、芦原中	2 越前地域 丹生高、朝日中、宮崎中、越前中、織田中	3 美浜・若狭地域 美方高、美浜中、三方中、上中中
単独連携学級の有無	<p>中学校:有(各校1クラス) 2年末クラス分け 連携生は進路を確定</p> <p>高校:有(2クラス)</p>	<p>中学校:無 2年末に英数に限って連携生徒を取り出し 連携生は連携校への進路を確定</p> <p>高校:有</p>	<p>中学校:無 →2年末に英数に限って連携生徒を取り出し 2クラスを3クラスにわけ1クラスを連携クラスとして 少人数指導(美浜中) 連携生徒でも連携高校に進学する必要なし</p> <p>高校:無 令和4年頃から新設</p>
連携教育の内容	<p>中学校 連携クラスの生徒を対象に中3の4月から週1時間、 高校の英語教員が発展的授業 →R4より数学は4月から週4回(すべての授業)、英語は週1回に変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月以降は週1時間、高校の数学や国語教員が「数学I」や古典文法な発展的授業 長期休業 サマーハイスクールやウインターハイスクール(国語や数学、英語の集中講義) 	<p>中学校 ・数学と英語について3年1学期から週1回、連携クラスの生徒を取り出して、高校教員が指導(朝日中) →数学はすべての授業を取り出して指導する形に変更 2学期からは英・数の連携クラスを習熟度別に2分し指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月半ばまでに教科書を終え、3学期から週4回、高校教員(T1)が中学の授業内容の復習と発展学習 サマーハイスクールやウインターハイスクール(夏季休業等に地域探究や英検対策講座等の集中講義) 学ぶ意欲を高めるための県内大学への訪問 <p>高校 ・数学と英語: 中学での発展学習を踏まえ、高校1年の数学や英語を、通常クラスより各々1単位減じる</p> <ul style="list-style-type: none"> 他のクラスが2年次から学ぶ数学 英語を高校1年次から前倒し 	<p>中学校 ・1学期はTTで数学と英語の授業。2学期以降は課外授業(中学の復習・発展、英語の検定試験に向けた学習)(美浜中と三方中)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏季休業中に集中講座(中学の復習・発展学習)。2学期以降は課外授業(中学の復習・発展、英語の検定試験に向けた学習)(上中中) 長期休業にサマーハイスクール(大学教授による理科実験学習等)。2月以降には課外で入学前特別講座を実施 →連携クラスには高校の教員が月に数回中学校でT.T指導。美方高校生も中学校を訪問し中学生の学習をサポート